



大松台

令和7年11月28日号



〒206-0034 東京都多摩市鶴牧6丁目4 Tel 042-337-4010

お互いの違いを認め、みんなが気持ちよく生活しよう

校長 齊藤 康人

令和7年も早いもので残すところあと1か月となりました。秋には、運動会を始め、校外学習等の行事を実施することができました。また、12月には学習発表会(展覧会)も予定しております。一人一人の作品を通じて、児童の思いや「よさ」を感じていただく機会となればよいと思います。子供たちの「できた!」を味わいにお越しいただき、子供たちへの励ましの言葉を賜れば幸いです。お待ちしております。

さて、11月に、「人権」について取り上げた朝会を行い、次のように話をしました。

- 人権とは、「人が人らしく、自分らしく幸せに生きるために、生まれながらにして持っている権利」であり、誰にも奪うことができないものです。
- 自分の人権を大切にすると同じように、他の人の人権も大切にしましょう。
- お互いの違いを認め、みんなが気持ちよく生活するために大切にしていきましょう。

自分自身はかけがえのない「いのち」をもって生きている。そのいのちは誰もが尊重され、そして自由に生きることができる。自分だけでなく、みんなが気持ちよく生活するために、お互いを認めていくことが大切だと考えます。

朝会では、6年生の代表に、自分の考えを作文に表したものを発表していただきました。「こどもからの人権メッセージ」です。ここで一部を抜粋して紹介させていただきます。

- みんなと「ちがう」ことは「わるい」ことではなく、「その子のペースがあること」だと思う。
- やさしさとは、(まず相手のことを)わかってあげること。
- 人にはそれぞれちがいがあっても、みんなが安心してすごせるように、やさしい目で見えあげられる人になりたい。

毎年12月10日は、「世界人権デー」です。世界人権宣言が採択されたことを記念して制された国際デーであります。日本では、12月4日から10日までの一週間を人権週間として指定しています。この機会に改めて人権について考え、みんなが気持ちよく生活できる学校を、学校に関わるみんなで創っていききたいと思います。

第4回学習発表会（展覧会）が、12月12日（金）13日（土）に行われます。今年度は、多目的ルーム、第2音楽室、各教室廊下、サンルームなど校舎内に展示します。

今回のテーマは、「みんなで広がるアートのわ!」です。『わ』には「輪（交流・協力）」「和（調和）」「WOW（驚き・感動）」の意味が込められています。心を込めて作った作品が校舎内に展示され、それぞれの作品のよさを感じ取ることで「アートのわ」が広がってほしいと思います。会場は、最高学年である6年生が作りました。大きな道具も、協力して運ぶ姿に頼もしさを感じます。学年ごとに制作した共同作品は、第2音楽室を彩ります。当日は、ペア学年交流の時間を設けました。学年を超えて、作品を鑑賞したり、感想を伝え合うカードを交換したりする予定です。

招待状と作品案内は、12月8日（月）にお子さんが持ち帰ります。（展示場所も記載されているのでご確認ください。学びポケットでも配信します。）

子供たちはこの日のために力いっぱい取り組んできました。どれも力作ぞろいです。ぜひ、お子さんを始め、それぞれの作品の素晴らしさにひたっていただけたらと思います。保護者の皆様のご参観を心よりお待ちしております。



～ 寄付していただけますか？ ～

年末の片付けで不要になったもの・サイズが合わなくなったもの等ございましたら、学校に寄付していただけるとありがたく存じます。その際は、学級担任または副校長までお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。

【寄付していただけるとありがたいもの】

○上履き：18cm～24.5cmのサイズのもの

（特に21.0～22.0のサイズのもの不足しています。）

○小学生向けの絵本や児童書：学校図書室で活用させていただきます。